## 医療法人 厚生会/社会福祉法人 厚生福祉会 [広報誌]







KOSEI FUKUSHIKAI KOSEIKAI



・オンライン面会をはじめました! ・手作りのネームプレートをプレゼント ・コロナ禍でも楽しみのある生活を送れるように!

	2.立神リハビリテーション温泉病院 - ・看護部からみた療養病棟	— P6	5.花渡川	
2	・地域の健康づくりのお手伝い 3.エスポワール立神	P8	6. <b>宝寿庵</b>	— P13
	<ul><li>:誤嚥予防-口腔体操-</li><li>:認知症予防-コグニサイズ-</li><li>・リモート面会のすすめ!</li></ul>		・新型コロナ感染予防と利用者様  7.居宅・訪問看護・訪問介護 ・地域におけてアシステムのひとこま	— P14
4	4.ピースフル立神	— P10	· 在宅相談コーナー <b>編集後記</b>	— P16

## 目 次

### <特 集>

### 小原病院「一次脳卒中センター」 として認定・

脳卒中患者の受け入れを24時間365日 すみやかに受け入れる体制を整えました!

### <施設だより> 1.小原病院

# ・新たに医療機器を導入しました ・最新型血管撮影装置を更新

- ・毎日の食事を楽しく

### 特集記事

# 小原病院が 一次脳卒中センター 認定を受けました!

## (2020年4月)

地域の医療機関や救急隊からの 脳卒中患者受け入れの要請に対して、 24時間365日すみやかに 受け入れられるように体制を整え、 日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター」 として認定を受けました。



患者さんが安心できる。 医療を提供します。

### 対応可能な主な疾患

脳梗塞、頸動脈狭窄症、くも膜下出血、未破裂脳動脈瘤、脳出血、など急性期脳卒中の治療全般から慢性期脳卒中の予防的治療その他にも、慢性硬膜下血腫や頭部外傷、髄膜炎、てんかんなどの機能的疾患から脳腫瘍など幅広く対応いたします。

### 診療体制

南薩地区唯一の「一次脳卒中センター」として、毎日2~4名の医師が脳卒中全般の診療を行っています。脳卒中の早期診断、治療開始は予後の復帰率等にも大きく影響するため、迅速な診療体制が必要です。

また、救急患者へスムーズに対応するため、南薩地区 (枕崎市・南さつま市・南九州市・指宿市)の救急隊と 医療機関を対象に定期的なカンファレンス(勉強会)を 開催しています。

病棟では、常勤医師3名による構成で、脳卒中専門チーム を作成し、週2回多職種カンファレンスを開催し、患者さん が安心して治療を継続できるようになっています。



## 一次脳卒中センターの 取り組みについて

999999999999

### 01. 診療体制の充実

南薩地区唯一の「一次脳卒中センター」として、毎日 2~4名の急性期脳卒中診療担当医師が脳卒中全 般の診療を行っています。





## 04. 専用病棟の確保

脳卒中の患者さんをすみ やかに受け入れられるよう、専用病棟の確保をして います。



## 05.勉強会の実施

救急患者へスムーズに対応するため、南薩地区の救急隊と定期的なカンファレンス(勉強会) を実施しています。「脳疾患の症状が疑われる場合」など、様々なことを予測してチーム全員でスムーズな受け入れ体制を構築しています。

**海**唇の横分

# 急性期脳梗塞治療の講習会を行いました!

2020年11月27日に小原病院の多目的ホールにて、南薩地区の各消防署職員、小原病院の関係職員など、新型感染症対策とし、オンライン(5か所)で「急性期脳梗塞治療講習会」を開催いたしました。また、日本メドトロニック株式会社さまにも協賛いただき、充実した講習会を行うことができました。

# 8888888888888888888888888888

### 02. 検査装置の充実



CT(コンピュータ断層撮影装置)検査

コンピュータを使って、体を通過したX 線量をもとに画像を作り出す装置で す。短時間で撮影が可能です。



MRI(磁気共鳴断層撮影)検査

強い磁場と特殊な電波(ラジオ波)を 用いて、人体の内部の断層写真を得 ることができる検査です。



アンギオ(血管造影)検査

カテーテル(細い管)を血管内に挿入し、造影 剤を血管内のカテーテル先端から注入するこ とで、血管を造影し診断・治療を行います。

## 03. 先進的な治療

急性期の脳卒中に対する診断治療を直ちに行えるように24時間365日診療(診断)治療体制を整えています。 ※全ての脳梗塞患者がこの治療の対象とはなりません。慎重な判断と適応の見極めが重要となります。



### 脳血栓回収療法

カテーテルを足の血管から挿入して、頭の中の脳血管へ進め、血管を塞いでいる血栓を回収し、 閉塞した脳血管を再開诵させます。最近では血栓回収デバイスによる血栓回収療法が注目され るようになっています。発症後8時間以内の患者さんが対象となります。

#### ■ 脳梗塞の脳血栓回収療法の一例

1.血栓部分にカテーテルを 2.カテーテルを抜くと、ステント が展開し、血栓に食い込む

3.血栓を展開したステントごと 取り除く







展開したステント



### 血栓溶解療法(t-PA静注療法)

脳血管に詰まった血栓をt-PAの力で溶か し、血栓で詰まった脳動脈を再開通させ、脳 の組織が決定的に痛む前に十分な脳への 血流を戻す治療です。発症から4.5時間以 内に実施する必要があります。

### 開頭手術

主に血腫除去術・クリッピング術・脳腫 瘍摘出術の3本を柱に開頭手術は行っ ています。出血部位によっては、最近は、 カメラを使った内視鏡血腫除去術を行っ ています。



▲理事長 小原医師「症例と予後について」発表



▲血栓をどのように回収するか仕組みを解説



## 講習会の内容

様々なことを学ばせていただきました!

- ▶日本メドトロニック株式会社さま 「急性期脳梗塞治療の現状と課題」
- ▶小原病院 脳神経外科 榮樂医師 「血栓回収術について(血管モデルによる解説)」
- ▶小原病院 理事長 小原医師 「症例と予後について」発表

施 設 **イ** 

# 小原病院

当院は、一般病棟、回復期リハビリテーション病棟を有し、 救急医療・健診事業に力を注いでいます。

脳神経外科/外科/消化器外科/呼吸器外科/整形外科/放射線科/循環器内科/循環器外科/ 腎臓内科/泌尿器科/リハビリテーション科/消化器内科/内科/糖尿病内科/神経内科

# NEWS 新導入医療機器の紹介

## 

当院では、令和2年11月に既存の骨密度測定装置の更新に伴い、日立製作所 骨密度測定装置 ALPHYS LFを導入しました。

骨密度とは、骨に含まれるカルシウムなどのミネラル成分の量を測定する検査で、骨粗しょう症や代謝性骨疾患の診断に役立ちます。

以前の装置は前腕での測定でしたが、新しい装置では骨密度測定に最適とされる腰椎および大腿骨で測定を行うことで、より高精度な測定ができるようになりました。

腰や大腿骨は骨粗しょう症による骨折が生じる部位であり、その部位を測定することで最も直接的に骨の状態を評価することができます。さらに撮影を行ったその日に結果がわかるため、より便利性の高い検査の提供が可能です。



日立製作所 骨密度測定装置 ALPHYS LF 腰椎および大腿骨で測定を行うことで、より高精度な測定ができるようになりました。

## 2 最新型血管撮影装置の更新

当院では令和2年12月に既存の血管撮影装置の 更新に伴い、県内初となるフィリップス社製 バイプレーン(2管球)血管撮影装置(Azurion 7B20/15) を導入しました。

血管撮影検査とは、血管(動脈、静脈)内にカテーテル(細い管)を挿入し、造影剤を注入しながらX線撮影を行い、各種の病気に対しての診断や治療を行う検査です。

当院では、頭部・心臓・上下肢などさまざまな部位のカテーテル検査や治療目的検査に使用されて、主に脳神経外科領域における血管造影検査と血管内治療(脳動脈瘤コイル塞栓術・頸動脈ステント術・急性期脳梗塞に対する血栓回収術等)を行っています。

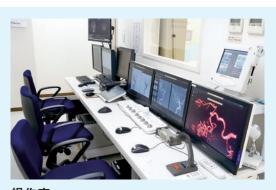


フィリップス社製 バイプレーン(2管球) 血管撮影装置(Azurion 7B20/15)

### 装置の特徴

- ごく少ない被ばく量で、高画質・高精細な画像を得ることができます。
- 搭載されたフラットパネル検出器は、20インチの正面用ディテクターと15インチの側面用ディテクターを組み合わせることにより、 脳神経外科領域における治療の信頼性が更に向上します。
- 画像撮影中も操作室で別の作業ができるため、医師・技師それぞれ作業を効率的に行うことができ、検査の手技時間を削減します。

旧装置は、一方向のみ撮影(single plane)でしたが、今回導入した装置は二方向同時撮影(biplane)となっています。正面・側面からの二方向を同時に撮影できるため、撮影時間を短縮できます。



操作室 医師・技師それぞれの作業を効率的に行うことができます。

潮縣 (5)

## 毎日の食事を楽しみに!

# 患者様のイベント食を

病院の食事は、治療食としての役割もあり、いろいろな制約の中での、献立作成となるため、満足していただ けないことも多いのではないかと思います。少しでも、食事が入院生活の楽しみとなるよう、毎週、変わりご 飯の日や麺の日を設けたり、月に1・2回行事食の提供を行っています。今回はその中で、枕崎での盛大なお 祭り「きばらん海・港まつり」の日の献立とおせち料理をご紹介させていただきます。



おにぎり/焼き鳥(鶏肉・ししとう・椎茸・深ねぎ)/枝豆/ 焼ナス田楽/すいか



赤飯/ぶりの塩焼き(付はじかみ)/菊花かぶ/煮物(くわいこん にゃく・ごぼう・人参・銀杏・インゲン)/数の子/田作り/かまぼこ・ こがやき/黒豆/金柑の甘露煮/すまし汁(手毬麩・三つ葉)







2020年4月より、いろいろご縁があって小原病院の脳外科で勤務させていた だいております。地元は南さつま市の金峰町です。加世田高校を卒業して、 北陸の富山の医学部に行き、脳外科医になりました。そして、約10年前に鹿児島に帰ってきました。 脳血管障害(特に血管内治療)を専門にしています。

小原病院を選んだ理由はいくつかありました。まず、病院のホームページを見て地元に根付いた病 院で、職員が伸び伸びと働いている様子が良くわかりました。仕事以外でも釣りや運動など積極的 に活動しているのも好印象でした。また、医局や病棟から見える開聞岳や海の景色が最高でした。 人とのつながりや仕事のやりがいなどが見いだせるような気がして小原病院を選びました。

小原病院は南薩地区で開頭手術や脳卒中の急性期治療ができる唯一の病院であり、今後さらに発 展していけるように微力ながら頑張りたいと思います。



地域の皆様が安心、満足して医療を受けられるようにベストを 院理念
尽くします。医療、福祉を通じて地域社会を支え、健康で生きがい のある生活を支援します。



- 地域完結的視点を軸に、地域のニーズに合わせた、最新・最適な医療を提供し、新た な医療資源としての価値を創造する。
- 本方針 地域医療を担う"気概と誇り"を持った職員を育成し続けるとともに、全ての職員がやりが いを持って、いつまでも安心して働くことによって地域社会を支え、支援します。

# 立神リハビリテーション温泉病院 | 対抗ビリテーション科

当院は、高齢者の慢性期疾患を中心とした医療を行い、地域を支える病院です。

# 看護部からみた療養病棟の取り組み

■師長 上村 直樹

### 立神リハビリテーション温泉病院の療養病棟

急性期での治療後も引き続き医療療養が必 要な方や慢性疾患のため長期療養が必要な方 が入院しています。皆様が安心して療養生活を 送れるよう、多職種との関わりを大切にしなが ら、看護・介護を提供しています。

食事

嚥下機能に応じた食形態の調整 や経管栄養の管理をしています。 食事姿勢の調整が必要な方はリ ハビリ専門職と連携しています。

入浴 清拭

座位・起立・移乗が困難な方、自 立している方に幅広く対応してい ます。

歩行・座位が困難な方もリハビリ 専門職と連携して最適な車椅子 を選定しています。



### ■多職種カンファレンスの様子

竹下院長を中心に、様々な職種が参加し、皆 様の目標である「心身機能の維持・改善」「ADL の維持・拡大」「疾病発症後の新しい生活の組み 立て」などを実現できるよう話し合っています。

### 慢性期の看護・介護

重い障がいと共に暮らしている方に、医師の 指示のもと看護部としてできることはたくさんあ ります。

清潔の保持

皮膚状態の確認(床ずれ予防や むくみなど)や皮膚の清潔保持 (爪のケアなど)に努めています。

不動による 苦痛の解除 寝返りが困難な方は、看護部 とリハビリ専門職が連携し、床 ずれや肺炎予防のためのポジ ショニングと体位交換を実施 しています。

呼吸の安楽

心身機能が低下してやむを得 ず臥位で過ごす方は、気道に 痰が余分に貯留し肺炎になり やすいです。痰吸引と肺内をき れいに保てるよう呼吸理学療 法を参考にベッドでの療養を 支援しています。



### 皮膚科回診の様子

皮膚科の神園医師を中心に、褥瘡委員や看護 部は、褥瘡(床ずれ)の改善に向けて懸命に取り 組んでいます。



長期に渡る療養生活の中で、体調の悪い時に「呼吸がいつもと違う」「いつもの動 きができない」といった変化に気づくことができるのは、いつも患者さんのそばにい る看護部のスタッフです。ご家族も含めて皆様が安心して生活を送っていただき、よ り良い療養となりますよう努めています。

職場環境は、一般病棟よりも比較的症状の安定している方が多いため、ほとんどの 業務がルーチン化されています。残業が少なく家庭と仕事を両立しやすい職場です。

一緒に慢性期の看護・介護ならではの「気づき」を起点に皆様の看護・介護技術を 活かし、患者さんの療養生活を支援してみませんか。

潮 . 騒 (7)



《地域の皆様の》 健康づくりの お手伝い



当院では、地域の皆様の健康づくりのお役に立てるよう、活動の一環として講師派遣を行っています。

講師の依頼は、枕崎市の介護予防事業である認知 症予防講座「脳はつらつ塾」や地域の見守りや支え 合いなどを目的とした公民館の集まりの場「てげてげ 広場」から受けました。

講師の派遣は、介護医療院に在籍する理学療法士や歯科衛生士をはじめ、管理栄養士など様々な職種の職員を派遣。講座は、専門職の立場から「健康寿命延伸のためのポイント」や「フレイル\*予防のためのエクササイズ」などについてお話や運動指導をさせていただきました。

2020年の講師派遣数は10件でした。 今後も「地域に貢献し地域に開かれた交流 施設」としての役割を担えるよう、活動し ていきたいと考えております。

※フレイル…健康な状態と要介護状態の中間に位置 し、身体的機能や認知機能の低下が見 られる状態 こちらもcheck!!

〜 その他の 地域貢献活動は 〜 コチラ /



最近の 地域貢献活動は \ コチラ /



ケータイで 色んな情報を チェック!!







介護支援専門員 中渡瀬 正太



立神リハビリテーション温泉病院に入職して12年が経ちました。初めはデイケアに配属になり、経験も知識もない自分に先輩方が優しく指導してくださり大変なが

らも楽しい日々を送ることができました。また、利用者様とのふれあいや笑顔にも支えられ仕事を続けることができました。

その後、介護医療院へ異動となり介護支援専門員と介護を兼務して業務にあたっています。日々の 介護の業務は大変なことも多いですが、それよりも楽しいことのほうが多くとても充実感に溢れてい ます。介護支援専門員の業務にしても利用者様が自分らしい生活を送れるよう日々勉強しながらプラ ンを計画するよう心掛けています。今後、利用者様が生き生きと生活できるようなサービスを提供し ていきたいと思います。 施 設 3 介護老人保健施設

# エスポワール立神

家庭復帰と在宅ケアを応援します



当施設では、3つのフロアーの各ホールで認知症予防 (コグニサイズ)と誤嚥予防(口腔体操)の集団体操を 行っています。

▶集団体操01

# 誤嚥予防

∼□腔体操∼



「口腔体操」の始まりは、まず手首をぶらぶらさせるところから。血管と神経の集中する手首を緩めて血の巡りを良くするためです。次に5本の指を順序よく折っていきます。なぜ指は5本あるのか?それは、それぞれの指が五臓六腑とつながっているという東洋医学の考えで、親指は肺、人差し指は大腸、小指は心臓など…。身体の端っこ(末梢部位)への刺激は脳へ信号を送って、内臓の働きまでサポートしているのです。ちょっと弱って介護が必要になってしまったけれど、カラダの仕組みはちゃんとここにあることを一緒に声を出して確かめます。

次に、定番の「あいうべ舌体操」や「パタカラ」も、その場でひとひねりします。途中で早口言葉を入れたり、リズムを変えたり、ドキドキワクワク。間違えても、笑って気にしません。なぜなら笑顔は、お顔の筋肉を一番使う表情だからです。

最後は、「ムセ込み予防」。声を合わせてエイエイオー!!認知症なんて怖くない~!昭和を乗り越えてきた凛々しい表情が垣間見える一瞬です。食事前の10分程度。空気が虹色に変化する、楽しいひとときです。

▶集団体操02

# 認知症予防

~コグニサイズ~

当施設の入所者に向けて、午前・午後各1回、30分程度、コグニサイズをベースとした集団体操を実施しています。

コグニサイズとは、運動と認知課題(計算、しりとりなど)を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みで、認知トレーニングと運動を同時に行うことにより脳の活動を活発にし、記憶力が良くなり、脳の萎縮の進行が抑えられるといった効果があるとされています。

集団体操を実施する上で入所者の刺激になるような季節や地元の話題、なじみのある出来事や歌を選び取入れ、大きな声ではつきりと身振り手振りでわかりやすく実施しています。入所者の中には、心待ちにしてくださる方、歌いながら踊りだす方、そばで聞くだけでも刺激になると仰ってくださる方もいらつしゃいます。

理学療法士 濱島 慎也





潮 . 驗



少しでも楽しいひとときを過ごしていただくために

# リモート面会のすすめ!

現在、当施設では新型コロナウイルス感染症対策により面会禁止となっていますが、スマートフォンやタブレットを利用したオンライン面会を行っています。予約制とし、日・祝日以外の15時以降、お一人様5~10分程度行っています。ご利用になられた入所者ご本人やご家族は、笑顔や笑い声に包まれた会話をされ、楽しいひとときを過ごされています。直接お会いしたり、お話しをすることはできないですが、端末を通してご家族の絆を深めるお役に立てればと思っています。

### ご予約・お問い合わせ先

施設事務所

**20993-73-2266** 

(予約受付時間/平日9:00~17:00)



## 「全国老人保健施設協会」より 表彰状を授与!

エスポワール立神が開設して、早や30年が過ぎようとしています。この度公益社団法人全国老人保健施設協会の表彰規定により、表彰状が授与されました。高齢化社会のリハビリ需要にこたえるべく、老人保健法の制定とともに誕生した老人保健施設ですが、平成12年には介護保険法が施行されるなど様々な環境変化に適応しながら今日に至っています。少子超高齢化社会の急速な進行の中で在宅介護の現実味が薄れているのが実感ですが、そのような社会情勢の中でも、国の方針として老人保健施設の本丸である在宅復帰支援機能の一層の強化が求められています。エスポワール立神では、これまで通り、利用者の

望む住み慣れた家そして家族との暮らしを護るために、ご家族やから微力をいただきながら微力ながら努力を続けてまいります。今後ともご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。



ゴルフ大会 / / 結果報告

1/

## 第44回 南日本職域対抗 ゴルフ大会に出場!

2020年11月15日、第44回南日本職域対抗ゴルフ大会が姶良市の蒲生カントリークラブにて開催され厚生会チーム(小原病院・野口靖彦、ピースフル立神・田中耕作、エスポワール立神・平田誠)として出場しました。

全ての出場者は、マスクを着用し、会話を控えるなど10項目からなる「行動基準」に従うと共に、発熱・喉の痛み、健康状態や行動歴に問題が無い旨を申告する「チェックシート」を提出するなど新型コロナウイルス感染症予防策をとりながら大会に臨みました。

緊張高ぶる中スタート。いきなり3ホール連続パープレイと好スタートを切り、おかげで緊張も解れて同メンバーの方とのコミュニケーションも楽しく図ることができました。 他業種の方と親睦を図る機会も少ない中、今回の大会参加を通じて知見を広げる良い体験にもなったと思います。

結果は、団体6位という好成績を残すことができました。 今後も大会に参加する機会があればもっと練習に励んで 上位入賞できるように精進していきたいと思います。

作業療法士 平田 誠



施 設 4

## 特別養護老人ホーム ピースフル立神

家庭で介護を受けることが困難な高齢者を介護保険の給付を受けながら長期間にわたってお世話する施設です。 短期入所と通所介護も併設されています。



# オンライン面会を開始!



日頃より当事業所のご利用につきまして、 ご理解とご協力を頂きありがとうございます。 厚労省の通知等を踏まえ、新型コロナウイルス 感染症対策の一環で長期にわたる面会制限を お願いしている状態が続いております。

そこで、当施設では昨年7月からご家族との : 非ご利用ください。(入居者の体調や大切な時間を持てる機会を増やせるようにオン: などで制限がある場合があります)

ライン面会の環境を整えております。

施設のタブレット端末を利用して画面越しの面会が可能でご家族にも好評です。すべて予約制で平日(月曜日~金曜日)の14:00~16:00の間で10分程度という制限がございますが是非ご利用ください。(入居者の体調や設備の保守などで制限がある場合があります)

面会お問い合わせ先

**20993-76-2211** 

(お問い合わせ時間/平日9:00~17:00)

外出の機会も減少しているところではございますが、 入所されている方々に季節も感じて頂けるよう、縮小 した形にはなりますが、感染症対策を行いながら行事 を開催し、楽しんで生活して頂いております。









2020年9月頃

手作りのネームプレートを 利用者全員にプレゼントしました!

今年度、手工芸の一作品として、様々な和紙や風景画の裏面には、カラフルな小物飾りなどをあしらった色画用紙を張り合わせてラミネート加工をほどこし、手作りの「ネームプレート」を作成しました。多くの手芸を好まれる方に手伝って頂いて、ピースフル立神デイサービスを利用されている利用者全員にプレゼントしました。



### デイサービスの感染予防対策

現在は、感染拡大防止のため、各 テーブルにパーテーションを設置して、 基本的な検温、消毒、マスク着用を 行いながら日々、感染対策を心がけて います。



潮驗 (11)



2020年6~12月頃

## コロナ禍でも 楽しみのある生活を送れるように

コロナ禍での生活を強いられて いますが、楽しみのある生活を送れる 様に日々試行錯誤しながら過ごして います。毎年恒例の季節ごとの行事は、 規模を縮小しながら継続しています。 また、外出は控えていますが、テラス でのお茶や食事を摂ってもらう など、外の空気に触れてもらう機会も 設けています。





# 🌉 個別に誕生会も!

ユニットでは、個別に誕生日をお祝い しています。通常では、ご家族にお越し 頂くなどしてお祝いをしていますが、現在 は面会中止中のため、職員でお祝いをして います。誕生日にはご家族からケーキを

差し入れて頂いたり、 施設で用意したりして、 年に一度の特別な日を 過ごしています。

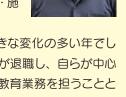






事務副主任

大学卒業後ピースフル立神に入職し11年目になりました。業務としては、法人・施 設の会計業務や介護保険の請求業務、設備等の営繕業務を行っています。



入社から10年目となった昨年は業務面においてもプライベートにおいても大きな変化の多い年でし た。業務面においては、1つは当事業所の保険請求業務を長年担っていた上司が退職し、自らが中心 となって行うこととなったこと。2つ目は初めての後輩スタッフが2名入職し、教育業務を担うことと なったことです。これまで経験したことのないことも多く悩む場面もありますが、困難を乗り越えてこ そ自らの成長があると信じ日々業務に臨んでいます。

プライベートにおいては、12月に第一子が誕生しました。ある意味日々の業務以上に未経験な面ば かりですが、我が子のしぐさを見ていると自然と笑みがこぼれてきます。

今後も努力を怠らず日々の業務や子育てに臨んでいきたいです。

# 施 設 5 だより 5

(12)

小規模多機能ホーム

# 花渡川(けどがわ)

通い・泊り・訪問を組み合わせて利用する新しい介護 サービスです。家族や地域との繋がりを保ちながら、 家庭的な雰囲気の中でのケアを目指します。

## 花渡川の利用者の様子について

本人の状態や生活の仕方、ご家族の支援の方法に合わせて「通い」「訪問」「泊り」のサービスの中から、必要とされるサービスを立案し、計画を立てます。なじみのある職員が、「訪問」や「泊り」のサービスを支援するため、在宅での支援も突然の泊りでも、混乱せず穏やかに在宅で生活を送ることができます。

ご家族と連携をとり、多職種で意見交換を行いながら、365日つながりをもって本人の状態が把握できるサービスづくりを行なっています。

### 泊り



18時夕食、21時消灯。お部屋はすべて 個室です。

## ■講座開催

2020年11月に認知 症キッズサポーター 講座を桜山小学校 で実施しました。

#### 通り



### お迎え

朝7時20分頃にお迎えに行きます。



### 体操の時間 (1日2回) レクリエーション(ドライブ・ゲーム会・ 運動・おかし作りなど)もします。



### ●お送り

ー人ひとりの状態に合わせて、集団、 個別でお送りします。

#### 訪 問



#### 【昼食時の訪問】

届いた給食をお皿に移し、お出しします。



#### 【午後の訪問】

ー 自宅で一緒に運動をしながら、体調確認 も合わせて行います。



### 【夕食時の訪問】

--宅配食を届けて、あたためてお出しします。 合わせて体調確認なども行います。





介護(事務)職員 吉永 美帆



花渡川で働いていた友人からの誘いを受けて、介護補助兼事務補助として 採用していただきました。以前は、まったく違う業種で働いており、ほぼ介護未

経験での入社でした。いろんな不安もあり、やめたいと思ったこともありましたが、気が付くと4年以上もあっという間に過ぎていました。今では、介護福祉士(介護兼事務)として、働いています。

花渡川では、食事は介護職員が、作っています。私は、実家暮らしで全く料理をしてこなかったために昼ごはんの担当が付くとドキドキしていました。時には、利用者に「美味しくない」と言われながらも、食べていただいて申し訳ない気持ちもありましたが、4年も経って「美味しい」と言ってもらえる料理を作れるようになり「ありがとう」と言ってくださりとても嬉しいです。今でもそうですが、働き初めの頃は、利用者やご家族にどう接していいのかわからずに不安でしたが、先輩方の話し方や接し方を見て日々勉強して、少しずつ利用者と親しくなり、いろんな話を聞かせてもらうことで、とても勉強になっています。また仕事が楽しくもあります。入社当初は、立神地区の方言がわからず、利用者によく質問をしていましたが、最近は、帰宅してから自分自身が方言を使うようになり、家族が驚くほどです。利用者が「楽しかった」「また来たい」と思えるような介護ができるようにこれからも勉強していきたいです。

潮 .騒

# たまり 全寿を(ほうじゅあん)

私たちは、利用者が住み慣れた地域で、その人らしく普通に生活し、「今」を楽しんで笑顔で暮らす事が出来るよう、目と耳と心を最大限に活用した介護サービスを提供します。

この一年間を振り返って)

# 新型コロナ感染予防と利用者様

管理者●中村 貴洋

令和2年は、新型コロナウイルスとの戦いの一年となりました。グループホームの利用者様は、他の介護事業所と同様に高齢の方々ばかりです。高齢者は感染のリスクが大きく、万が一感染した場合は、生命の危機を招きかねません。手洗いとうがいの励行、三密を避ける、ソーシャルディスタンスを守る等の感染予防が最良の対策です。利用者様を新型コロナウイルスからお守りすることを最大の責務と認識し、宝寿庵でも感染の予防に徹しました。

新型コロナウイルス感染予防の対策の一部として、外部との接触も可能な限り制限しました。 利用者様の面会をはじめ、外出や読み聞かせ等のボランティアも中止しました。まさかこのような状況になるとは予想だにせず、1年近くもご家族とお会いできない利用者様もおります。外出もできず、ご家族とも会えずと、利用者様には辛い思いを強いる状況となりました。中には、不穏になる利用者様もおりました。

従来はご家族も参加して行う「敬老会」や「運動会」等のイベントは、全面的に中止することを検討しましたが、「ご家族に代わって利用者様を元気づけよう。」と職員から声が上がり、規模の縮小は

ありましたが、様々なイベントを利用者様と職員で行うことにしました。9月には「敬老会」11月には「運動会」12月には「クリスマス会」など、毎年恒例のイベントは全て実施しました。コロナ禍で閉塞感が漂う状況でしたが、イベントを行うことで、利用者様にも、職員にも満面の笑顔を見ることができました。やつて良かつたと思いました。

新型コロナウイルスは収束に向かうどころか、ますます猛威を振り撒いています。どのような状況下になろうとも、利用者様をお守りすることが私たちの最大の責務であることを念頭に、笑顔があふれる、明るい雰囲気と環境を守り続けていきたいと思います。アフターコロナと新生活様式を模索する日々も続きます。介護サービスのスタイルも変化していくのではと思いますが、利用者の皆様と一緒にこの苦境を乗り切ります。









総務 松田 浩信



グループホーム宝寿庵は、令和3年5月で開業10年を迎えます。と同時に、 私が宝寿庵の開業スタッフとして配属されてから10年になります。

私が宝寿庵への異動のお話を頂いたのは平成23年1月のことでした。開業4か月前、厚生会に入職して3か月目のことでした。前職とは全く畑違いの介護の世界と言うことで、戸惑いもありました。しかし、よくよく考えてみると、職の違いはあれ、同じサービス業であることに気づきました。共に対象者に対する「ホスピタリティ」を大切にするという共通点を見出し、「それなら、やっていけるかも。」という気持ちになったのを思い出します。

現在は、「介護」以外にも「総務」と「経理」も担当し、忙しいながらも、充実した日々を送ることができています。

現在、宝寿庵は1ユニットですが、近い将来2ユニットへと規模を拡張できればと考えております。 その時は、その一翼を担えるよう今後も努力していきたいと思います。

# 態<mark>7</mark>居宅·訪問看護·訪問介護

枕崎

# ひとこま

地域包括ケアシステムの 一~令和元年度の枕崎市在宅医療・介護連携推進事業での活動について~ 地域包括ケア専門職研修会・枕崎メディカルミーティング

昨年度は、枕崎市地域包括ケア推進課と市医師会が協働 護に携わっている専門職の勉強会として定着しています。 での枕崎市地域包括ケア専門職研修会(第13回枕崎メディカ ました。この研修会は、現在、枕崎市における医療・福祉・介とを共に考えるための学習会でした。

今回は「アドバンス・ケア・プランニング」 について学び、利 ルミーティング) の講演会。そして、後日、グループークも行い 用者様が住み慣れた場所で最後までその人らしく生きるこ

### 令和元年11月22日金 19時~21時

講 演 슾

「アドバンス・ケア・プランニング」 (以下、「ACP」) について

社会医療法人博愛会 相良病院 江口 恵子先生 緩和ケア支援センター長

場所 サン・フレッシュ枕崎

「住み慣れたこのまちで、最後までその人らしく生きていくことを可能にするために ~医療・介護現場から始めるACP~」

参加者 162名(介護サービス事業所48名 医療機関59名 居宅介護・薬局・行政他51名)

グル

### 令和2年1月31日金 19時~20時50分

『第1回の講演会を踏まえてACPについて~認知機能が低下している 独居高齢者と家族に関する事例~で理解を深める。』

南薩地域地場産業振興センター

参加者 93名(介護23名 医療25名 居宅介護・薬局・行政44名)

ACPとは、「将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、利用者様を主体に、そ の家族や親しい人、医療やケアチームが、繰り返し話し合いを行い、利用者様の人生 観・価値観などに寄り添い、将来の医療及びケアを具体的に支援すること」。つまり、 その人らしい生き方を実現する方法について学ぶことができました。そして、今年度は、 新しい生活様式を意識し、枕崎における災害時や感染症対策について検討しています。



## 災害対策について(台風) ~居宅の介護支援専門員として考えること<sup></sup>

まずは 利用者 ● 一人暮らしで行動が不安定な利用者 ② 家族が近くにいない利用者 ③ 障がい者

② 医療面で不安な利用者 ⑤ 川や海沿い近くの利用者 ⑥ サポートする人がいるのか 家族や介護サービス事業所との連絡 食事は? 停電時は? 他

避難 場所

1 自宅 ② 家族宅 ③ 短期入所等(以下[ショートステイ]) ④ 避難所 ⑤ ホテル 他

状況は

🕦 ショートステイに空きがあるかどうか 🛮 避難所はどんな所か 利用者はそこまで行けるのか? 寝具、食事は? トイレはどうなっているか? そして最後に「感染予防対策」 など

▶ 台風10号では、ショートステイに空きがなく、法人内の事業所で不安な利用者を職員で支援

台風

停電が長く続き、復旧に時間がかかる

**通過後** その後、利用者宅訪問、見守り 家族への連絡など…

最後に関係者に状況報告

居宅介護支援事業所の介護支援専門員として災害時だけでなく、感染予防にも気をつけ、準備、 改めて「個」「事業所」「法人内」だけでなく「地域」で支えることの大切さを感じました。

潮 . 騒 (15)

# Q&A 在宅相談コーナー

Q

自宅で転倒して左大腿骨骨折と診断され、手術後、リハビリを行い、良くなり、要介護1の認定が出ました。私は、明日退院し、3日後には介護保険で自宅の浴槽に入れるようにデイケアでのリハビリを希望、利用することとなっています。しかし、退院する前に自宅に帰った時、妻が物忘れで炊事ができなくなっており、給食サービスと知人の毎日朝夕の訪問・見守りで生活していました。不安でしたので介護保険申請したところです。まだ認定は出ていませんが、私と同じようにすぐに介護サービスを利用できますか。

A

できます。介護保険制度は、申請するとその日から利用ができる仕組みになっています。 原則として、支援や介護が必要な状態で健康状態などが安定し、定期にかかっている病院が あれば介護保険申請ができます。但し、介護サービスを利用するとなるとどれくらいの認定か を予想しながら計画を作っていきますので市役所(保険者)や関係機関と相談しながら慎重に 手続きします。

あなたの奥さんの場合は、あなたの担当である介護支援専門員が身近にいますのでその方に相談するのが一番良いかもしれません。介護の手間がどの程度かかるのか予想しながら地域の実情に合わせた情報をくれると思います。

よく、介護認定結果が出てから私たちの事業所にはケア計画作成依頼が来ます。認定結果が出てからでないと正式に計画は作れませんが、早くから介護保険制度を知ることで利用者や家族は、今後の生活についてゆとりを持って考えることができると思います。

### 介護保険利用の際のポイント

介護認定が出てから調整する機関を決めるのでなく、介護保険申請する時から地域包括 支援センターや居宅介護支援事業所の介護支援専門員に関わってもらうことで介護保険制 度や地域の実情などについての情報が入手できます。わからない場合は市役所(保険者)窓口 で介護保険を申請する理由をしっかりと伝え、介護保険制度のことを聞いてください。申請 理由により地域包括支援センターなど適切な機関を紹介してくれます。

### ■当関連事業所の相談窓口

小原病院 ☎72-2226 地域医療連携室

**立神リハビリテーション温泉病院** 2372-7711 相談室

【エスポワール立神】 ☎73-2266 相談室 【ピースフル立神】 ☎76-2211 生活相談室

エスポワール立神(居宅) 273-5017 花渡川 276-5733

つながれ!トークのバトン!



看護師 寺田 るみ



平成29年7月に入職し、10月より訪問看護ステーション立神で勤務しています。 今まで病棟勤務の経験しかなかったので、初めての在宅看護に不安と戸惑いの日々 でした。想像以上に訪問看護の奥深さを痛感しています。

訪問看護は利用者様が住み慣れたご家庭でその人らしく療養生活が送れるように支援するサービスですが、生活背景やいろいろな社会環境があることに驚きました。その環境に応じて工夫と知恵を絞り、支援を行うことも多いです。ご家庭ならではの難しさもありますが、スタッフをはじめ利用者様にもご指導をいただき学びながら勤務させていただいております。利用者様から安心してもらえる存在になれるように心がけてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

花渡川の庭は、春に向かって、椿・桃・桜・ 木蓮と咲き始め、木々が緑色に生き生きと色 づいていきます。昨年は、暖冬で咲かなかつ た桜も、今年は、パッと咲いてほしい、暖か い日差しの中で利用者さんと「みんなでー 緒に外に出て」、花をみて「きれいだね」と 心安らぐあたり前の日常に感謝して、今日も 笑顔でみんなが、で自宅で穏やかに過ごせ ますようにと願います。

小規模多機能型居宅介護事業所 花渡川

\*

当施設は入所(超強化型)・短期入所・ 通所リハビリを行っています。 ご利用者の出 入りの機会が多くあります。感染症予防対策 を十分に行いながらご利用者の健康管理そ の他は基より、職員の健康管理等にも十分 注意しながらケアをさせて頂いております。 今後も、職員研修等をはじめとする知識の 向上やサービスの向上を目指していきた いと思います。

エスポワール立神 竹内 晃二

訪問部門の居宅介護・訪問看護・訪問介 護です。住み慣れた家が、良いに決まってい ます。事業所も家に近くこじんまり。そこか ら発射される魂は、限りなく寄り添い、熱い です。丁寧に、根気よく支援することを信条 にしている「三魂」事業所です。そして「健 康」を地域全体で支える制度が介護保険で

エスポワール立神 居宅介護支援事業所 阿久根 一信

# きませんかっ **寮・介護のスタッフを随時**

詳しくは、ホームページまたはハローワークまでお問い合わせください。

枕崎 厚生会

**▶** www.synapse.ne.jp/koseikai/gp/



救急指定

#### 院 小 原

T898-0003

鹿児島県枕崎市折口町109番地(**法人本部**) TEL:0993-72-2226 FAX:0993-72-2225 地域医療連携室(直通FAX):0993-72-1683 URL https://ko-seikai.jp/ e-mail info@ko-seikai.jp

## 医療療養病床·介護医療院 立神リハビリテーション温泉病院

〒898-0048 鹿児島県枕崎市火之神町620番地 TEL:0993-72-7711 FAX:0993-72-2736 URL https://tategami.ko-seikai.jp/ e-mail tategami@po.synapse.ne.jp

## 訪問看護ステーション立神

〒898-0048 鹿児島県枕崎市火之神町620番地 TEL:0993-73-2856 FAX:0993-73-2857

特別養護老人ホーム -スフル立神 通所介護事業所(デイサービス)

**〒**898-0048

鹿児島県枕崎市火之神町725番地(法人本部) TEL:0993-76-2211 FAX:0993-58-1066 URL http://www5.synapse.ne.jp/peaceful725/ e-mail peaceful@po3.svnapse.ne.ip

## 各施設いつでも見学可能です。-

最新情報は下記の公式ホームページをご覧下さい。



医療法人 厚生会

法人本部 TEL: 0993-72-2464



社会福祉法人 厚生福祉会

法人本部 TEL: 0993-76-2211

## 介護老人保健施設 エスポワール立神 通所リハビリテーション

〒898-0048 鹿児島県枕崎市火之神町630番地 TEL:0993-73-2266 FAX:0993-73-2265 URL https://espo.ko-seikai.jp/

e-mail espoir@po2.synapse.ne.jp

## エスポワール立神 問介護事業所

〒898-0048 鹿児島県枕崎市火之神町630番地 TEL:0993-73-1568 FAX:0993-73-2468

地域密着型(ユニット型)特別養護老人ホーム -スフル立神

鹿児島県枕崎市火之神町733番地 TEL:0993-76-2211 FAX:0993-58-1066 URL http://www5.synapse.ne.jp/peaceful725/

e-mail peaceful@po3.svnapse.ne.ip

## グループホーム 寿 庵 (ほうじゅあん)

〒898-0062 鹿児島県枕崎市寿町26番地1 TEL:0993-72-0084 FAX:0993-72-0084 URL https://houjuan.ko-seikai.jp/ e-mail houjuan@po2.synapse.ne.jp

# エスポワール立神

〒898-0048 鹿児島県枕崎市火之神町630番地 TEL:0993-73-5017 FAX:0993-73-5021

小規模多機能ホーム 川 (けどがわ) 化

T898-0051 鹿児島県枕崎市中央町219番地 TEL:0993-76-5733 FAX:0993-76-5733 URL http://www5.synapse.ne.jp/peaceful725/kedogawa219/ e-mail kedogawa219@po3.synapse.ne.jp

本誌に掲載されている写真の中には、利用者の皆様のご病状やプライバシーに配慮して、意図的に解像度を下げたり構図を切り取ったり おことわり しているものがございます。あらかじめご了承ください。

【広報誌:第21号】令和3年2月発行

【発 行 所】医療法人 厚生会/社会福祉法人 厚生福祉会 〒898-0003 枕崎市折口町109番地 TEL:0993-72-2226 FAX:0993-72-2225 【発 行 人】小原 壮一 【編集委員長】藤山 修

新澤 公・竹内 晃二・松井 光一郎・桑代 剛・永江 裕子 阿久根 一信・松田 浩信・阿久根 郁代・徳留 拓哉・竹迫 卓

刷】株式会社 メディオ 鹿児島支社